

在学生の活躍

社会で活躍する先輩に��けと在学生も多方面で活躍しています。その一部を紹介します。

樋口清輝君(経済学部1年)がテコンドーでシドニー五輪出場決定



7月8日開幕したテコンドーのシドニー五輪国別出場枠を決定する世界選考会(開催地:クロアチア・ボレッチ市)の初日、五輪フライ級(58キロ級)で本学経済学部1年の樋口清輝君が3位に入賞し、四強に与えられる五輪出場枠を獲得し、代表出場が内定しました。

樋口君は、グアテマラ、ブータン、ロシア、中国選手を連破し、準決勝に進出。試合中に左足を痛めて、決勝には進めませんでしたが、見事五輪への切符を確実にしました。シドニーでの活躍が今から期待されます。

1999年度春季戦績

軟式野球部
西都軟式野球連盟春季リーグ戦
(1部)2勝3敗

バスケットボール
関西バスケットボール春季強化リーグ戦
2勝6敗

ソフトボール
関西学生ソフトボール連盟春季リーグ戦
2部A1位(4戦全勝)
☆1部昇格

硬式野球部
阪神大学野球春季リーグ戦
1部5位(6勝6敗)
首位打者:横関秀樹(経4年)
ベストナイン(三塁手)
:横関秀樹(経4年)

☆5リーグ対抗戦選抜チーム
出場選手
投 手 織田裕之(経2年)
三塁手 横関秀樹(経4年)
外野手 江崎 令(経4年)

バレーボール
関西学生バレーボール春季リーグ戦
(男子1部)
1部4位(4勝6敗)

アーチェリー
第39回関西学生アーチェリー連盟リーグ戦
(男子3部)

☆2部昇格

サッカー
関西学生サッカー春季リーグ戦(3部A)
3部A1位(8戦全勝)

☆2部昇格
☆関西学生サッカー選手権大会出場権獲得

卓球
関西学生卓球春季リーグ戦
(男子1部)
1部5位(2勝3敗)

関西学生卓球選手権大会ダブルス優勝
楊 淳峰(経2年)・八尾 卓(法3年)組

テコンドー部
第14回世界テコンドー選手権大会
相原儀雅(経4年)

男子バンタム級2回戦
小寺昭子(法2年)
女子バンタム級1回戦

樋口清輝(経1年)
男子フライ級ベスト8



大阪経済法科大学

校友会報
OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS AND LAW



CONTENTS (目次)

校友会ニュース	2
学長挨拶	4
会長挨拶	5
会則・会費規程・申合せ	6
役員一覧	8
卒業生からのメッセージ	9
在学生の活躍	12

創刊号



校友会初代役員



「鏡割り」で校友会の前途を祝す

お知らせ

大阪経済法科大学フェアで
卒業生懇談会を予定

1998年広島で開催された大学を総合的に紹介する「大阪経済法科大学フェア」が今年は3カ所に拡大され、今秋に開催されます。その中で卒業生懇談会が予定されています。

KEIHO IN 高松

9月18日(土) 香川厚生年金会館

KEIHO IN 名古屋

10月2日(土) 名古屋都ホテル

KEIHO IN 広島

10月16日(土) リーガロイヤルホテル広島

大阪経済法科大学校友会結成

大阪経済法科大学校友会は、1999年3月の設立準備委員会発足以後、大学・卒業生双方の準備委員によって設立に向けた作業が精力的に進められました。その努力の甲斐あって、6月26日、大阪経済法科大学校友会が無事設立を迎えることができました。

6月26日午後3時よりキャンパス内の6500号教室において、校友会設立総会が開催されました。当日は約170名の卒業生をはじめ教職員、在校生代表が出席し、まず中西健一学長が挨拶に立ちました。中西学長は、1971年の開学以来の大学の発展について説明し、3万人の卒業生の集う校友会の結成を歓迎しました。



校友会 設立総会

続いて、伴井敬司校友会設立準備委員会委員長(昭和49年法学部卒業)が挨拶し、設立趣旨の説明とこれまでの経過報告を行いました。

議事では、校友会会則(案)・校友会会費規程(案)及び校友会会費の納入に関する申合せ(案)、校友会役員の選出方法に関する申合せ(案)、校友会役員(案)が提案され、自由な討議を経て、承認されました。

議事承認後、選出された役員を代表して、伴井敬司初代会長が挨拶し、「まず2年間は校友会としての組織作り」に取り組むこと、具体的には地方での支部作りを呼びかけ、校友会の会報(ニュース)を発行していくことを提案しました。更に校友会活動によって、定期的に卒業生名簿を刊行することを目指すことが明らかにされました。

引き続き、午後4時30分から会場をルーズベルト会館1Fに移して懇親パーティーが行われました。卒業生、教職員、在校生あわせて約200名が出席。勝部恒夫副会長(昭和53年・法学部卒業)の開会の挨拶、中西学長、吳副学長、校友会会长・副会長団、在校生代表による鏡割りから乾杯へと移りました。乾杯が終わると、久しぶりに再会した同級生が旧交を暖め、クラブの先輩・後輩が交流する光景が会場の随所で見られました。

ついに迎えた校友会の結成を参加者全員が心から祝福し、1人でも多くの卒業生の校友会への参加を切に願っていました。

楽しい懇談の時間が続きましたが、岩村等常任幹事(学生部長)が閉会の挨拶に立ち、パーティーはお開きとなりました。参加者は立ち去りがたい風情で、またの再会を約して帰路につきました。



久しぶりの再会を楽しむ卒業生



大阪経済法科大学 学長
中西 健一

卒業生・教職員・学生代表の皆さん、待望久しうり校友会の立ち上げを心からお祝いいたします。卒業生の皆さんの母校、大阪経済法科大学は、創立者・金澤尚淑博士の「経済と法律は社会の両輪であって、経済と法律の両分野を修得することによって、人は無類の人格を形成することが出来る」という信念の下に、「国際化・情報化時代に対応する産業界の即戦力となる人材の育成」を建学の精神として1971年に開学、以来28年、理事会、教職員、学生の並々ならぬ努力の結果、着実に成長・発展し、現在学生数4,200名、各界で活躍している卒業生3万人を擁する、押しも押されもせぬ日本の中堅大学としての地歩を確立するに至りました。

そして18歳人口の激減という厳しい大学冬の時代の試練を乗り切って、HumanizationとSelf-realizationを教学の理念として、自由で個性的で潤いのある21世紀の大学を目指して、新たな歴史の創造に向けて大きく羽搏こうとしています。

顧みますと、試行錯誤やある程度の混乱を避け得なかった創設期が終った80年代からキャンパスの再整備、カリキュラム改革、研究体制の充実に積極的に取組み、90年代に入ってその勢いは加速し、完成の域に近づいて参りました。

施設面で見ますと、89年に関西屈指の規模を誇る総合体育館が完成したのに続き、92年に文化会館、93年に最新の電子機器を完備したインテリジェントビル6号館、そして95年には各課事務室、教員研究室、法人関係を集中した本部棟が竣工、また96年5月には関西国際空港を指呼の間に望む阪南キャンパスの起工式も行われました。

ソフト面に目を転じますと、国際交流も活発です。本学は現在世界12カ国26の大学・研究機関と学術・教育の交流協定を結んでいますが、数々の学術シンポジウムが開催されるとともに、只今東アジアを中心に50名近い留学生が本学で学んでおり、明日からは姉妹校である韓国・崇実大学校の学生12名を迎えて6泊7日の第5回国際学生交流セミナーが予定されています。

また本年度から毎年100名の学生を中国・アメリカ・カナダ・オーストラリアの各協定大学へ約半年間奨学生付きで留学させる制度が発足します。

本学では創立時以来、各種資格取得を奨励・援助して来ましたが、現在11種の資格・検定講座があり、さらに司法試験・公認会計士試験など難関の国家試験に挑戦する学生のために3年前から特修講座を開いていますが、すでに司法試験に合格して検事になっている先輩、公認会計士になっている先輩に続けと張り切って勉学に励んでいます。

また高度情報システム、Network for Information, Communication and Education、そのイニシャルをつないでNICEシステムが完成、教育・研究・事務に威力を発揮しています。

大学の現状に関しては、卒業生・校友の皆さんに御報告申し上げたいことは、その他にも沢山ありますが、時間の都合もありますので、この程度に留めたいと思います。

最後に大学と校友会の二人三脚による経法大の益々の発展を祈念するとともに、本日の総会開催に漕ぎ着けるまでねばり強い努力を重ねていただいた準備委員の方々はじめ関係各位の労に対し、心から感謝の意を表して私の挨拶を終わらせていただきます。



伴井 敬司
(昭和49年度、法学部卒業)

長時間にわたり、貴重なご意見、ご審議をいただき有難うございました。無事、各議案ご承認いただきましたこと感謝致しております。

過去の経緯はさておき、先程、村下先生よりお話がありましたように、まもなく21世紀の幕開けとともに本学も、開校30年を迎えます。大学としては、まだまだ歴史も浅く創世紀を終えたばかりだと思っており、今を機に、新たな校友会の設立をもって、大学と、校友会員が一体となった新たな歴史創りが出来ればと思っております。会則にもありますように、当面2年間は、会費の徴収はおこなわず、校友会としての組織づくりを、最優先課題とし、卒業生への校友会組織の周知徹底をおこない、大学との連携をはかり、大学の発展に寄与でき、また、誰もが参加でき、少数派の会とならないことを心掛けたく思っております。では、今後1年、2年間具体的に何を成すべきかという事になるわけですが、本日、校友会設立総会が開催されるに、呼応するような形で、支部設立の話があることも伺っております。

当面、各都道府県別に、卒業生へ支部づくりを積極的に呼びかけることで、校友会の浸透をはかり、支部づくりを一つの活動の柱にしたく思っております。次に、本日の模様と、校友会会則等を会員の皆様に配

布することが必要であり、校友会報的な、定期的発刊物の必要性も考えております。第1回の会報は、本日の結果を中心とする内容になる訳ですが、この様な物はタイムリーでなければ意味が無く、事務局の皆さんには、大変お手数をおかけ致しますが、早急な手続き、よろしくお願い致します。

また、冒頭で申し上げましたように、開校以来、昨年初めて、卒業生名簿が発刊された訳ですが、名簿の整理を行ない校友会事業の一つとして、定期発行出来るよう努めたく思っております。以上のような事から、学内はもとより、卒業生の皆さんに、校友会の意義と、その存在を知って戴く上で、会報の発行、支部結成の呼びかけ、卒業生名簿の整理と発行の、3点をふまえ、この2年間は組織の基礎づくりと考えておりますので、ご意見等ございましたら遠慮なく、校友会事務局までお寄せ下さい。内容は幹事会にて検討させて戴き、実現出来るものであれば、積極的に取り組みたく思っておりますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

最後に、本日の、記念すべき校友会設立総会、無事終わりましたこと、また、貴重なご意見、多数戴きましたこと、厚く御礼申し上げまして、私の挨拶と致します。有難うございました。

大阪経済法科大学校友会会則

1999年6月26日
制 定

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、大阪経済法科大学校友会と称する。

(目的)

第2条 本会は、会員相互の親睦と連携を深め、あわせて大阪経済法科大学の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 会員名簿の発行
- (2) 会報の発行
- (3) その他必要と認める事業

(本部)

第4条 本会は、大阪経済法科大学内に本部を置く。

第2章 会員及び会費

(会員)

第5条 本会は、次の会員で組織する。

(1) 正会員

大阪経済法科大学を卒業した者
大阪経済法科大学に在学した者で、本会に入会の意思があり、幹事会で承認を得た者

(2) 特別会員

学校法人大阪経済法律学園の役員及び評議員
大阪経済法科大学の教職員

その他、幹事会で承認を得た者
(3) 準会員

大阪経済法科大学に在学する者

(除名)

第6条 会員が、本会の名誉を毀損し、又は本会の目的に反する行為をしたときは、幹事会の決議により除名できる。

(会費)

第7条 本会の会費は、別に定める。

第3章 役員

(役員)

第8条 本会には、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 3名
- (3) 常任幹事 若干名
- (4) 幹事 50名以内
- (5) 会計監査 2名
- (6) 顧問 若干名

(選出)

第9条 役員の選出方法は、別に定める。

(職務)

第10条 役員は、次の職務を行ふものとする。

- (1) 会長は、本会を代表し、会務を統括する。

(2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその会務を代行する。

(3) 常任幹事は、会長及び副会長を補佐し、各事業の企画立案を行う。

(4) 幹事は、幹事会を構成し、会務を処理する。

(5) 会計監査は、会計及び収支決算を監査する。ただし、他の役員を兼務できない。

(6) 顧問は、重要事項について会長の諮詢に応じて意見を述べることができる。

(任期)

第11条 役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

第4章 総会

(総会)

第12条 総会は、毎年1回開催する。ただし、幹事会において必要と認めたときは、臨時に総会を開くことができる。

(報告事項)

第13条 総会に、次の事項を報告し、意見を求めるものとする。

(1) 会則改正

(2) 事業計画及び予算

(3) 事業報告及び決算

(4) 役員の選出

(5) その他会長が必要と認めた事項

2. 総会における意見は、必要に応じて幹事会で審議し、その結果を会員に報告するものとする。

第5章 幹事会

(構成)

第14条 幹事会の構成は、会長、副会長、常任幹事及び幹事をもって組織し、会長が議長となる。

(招集)

第15条 幹事会の招集は、会長が行う。

(審議事項)

第16条 幹事会は、次の事項を審議・決定する。

(1) 会則の改正に関する事項

(2) 事業計画案及び予算案に関する事項

(3) 事業報告案及び決算案に関する事項

(4) 役員の選出に関する事項

(5) その他会務の処理に関する事項

(定足数)

第17条 幹事会の成立は、構成員の3分の2以上の出席(委任状によるものを含む。)をもって成立する。

(議決)

第18条 議事の議決は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。ただし、会則の変更は、出席者の3分の2以上の同意を必要とする。

第6章 会計及び監査

(経費)

第19条 本会の経費は、会費及び寄付金その他の収入をもってこれに充てる。

(会計年度)

第20条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

(決算)

第21条 会計監査は、監査の結果を幹事会に報告するものとする。

第7章 支部

(支部)

第22条 本会に、支部を設置することができる。

2. 地域又は職域において支部を置く場合は、幹事会の承認を得るものとし、総会に報告しなければならない。

附則

この会則は、1999年6月26日から実施する。

校友会会費の納入に関する申合せ

1999年6月26日
総会承認

1. 大阪経済法科大学校友会会費の納入については、当面この申合せによる。
2. 正会員は、2001年4月1日以降に会費を納入するものとする。
3. 準会員の会費の納入は、次のとおりとする。
 - (1) 2001年度以降の入学生については、入学手続き時に納入する。
 - (2) 2001年4月1日現在の在学生については、卒業時に納入する。

校友会役員の選出方法に関する申合せ

1999年6月26日
総会承認

1. 大阪経済法科大学校友会会則第9条による役員の選出については、当面この申合せによる。
2. 会長、副会長及び常任幹事の選出
 - (1) 会長、副会長及び常任幹事は、幹事会において、幹事の中から互選する。
 - (2) 会長は、正会員の中から選出する。
 - (3) 副会長は、正会員から2名、特別会員から1名を選出する。
 - (4) 常任幹事は、正会員と特別会員から同数選出する。
3. 幹事の選出
幹事は、幹事会において、会員の中から選出する。
4. 会計監査の選出
会計監査は、幹事会において、会員の中から選出する。
5. 顧問の選出
顧問は、幹事会の推薦に基づき、会長が委嘱する。ただし、大阪経済法科大学学長は、常任の顧問とする。
6. 1999年選出の役員については、「校友会設立準備委員会」の推薦に基づき、1999年6月26日開催の「大阪経済法科大学校友会設立総会」において承認する。

附則
この申合せは、1999年6月26日から実施する。

校友会会費規程

1999年6月26日
制 定

(目的)

第1条 この規程は、大阪経済法科大学校友会会則第7条の会費について定める。

(会費)

第2条 会費は、終身会費20,000円とする。

(返金)

第3条 納入した会費は、理由のいかんを問わず返金しない。

附則

この規程は、2000年4月1日から実施する。

顧 問	中西健一	学長／経済学部教授
会 長	伴井敬司	(昭和49年度法卒)
副会長	安田公治	(昭和50年度経卒)
副会長	勝部恒夫	(昭和53年度法卒)
副会長	澤 勲	学長補佐／教養部教授
常任幹事	阪本 誠	(昭和52年度経卒)
常任幹事	北垣義弘	(昭和55年度経卒)
常任幹事	斎藤公晴	(昭和60年度経卒)
常任幹事	柴田 剛	(昭和62年度経卒)
常任幹事	石山 博	事務局長／教養部教授
常任幹事	岩村 等	学生部長／法学部教授
常任幹事	丸井龍夫	庶務課長
常任幹事	太田羊一	学生課長
幹 事	浜田敏明	(昭和49年度法卒)
幹 事	釜野正孝	(昭和49年度経卒)
幹 事	元生直宏	(昭和50年度法卒)
幹 事	八木三津雄	(昭和51年度経卒)
幹 事	石神利一	(昭和52年度法卒)
幹 事	松田 浩	(昭和53年度経卒)
幹 事	堂安謙二	(昭和53年度経卒)
幹 事	平瀬 実	(昭和53年度法卒)
幹 事	鍛治屋佳美	(昭和53年度法卒)
幹 事	八瀬林 肇	(昭和54年度法卒)
幹 事	山野俊郎	(昭和58年度法卒)
幹 事	城田裕咲	(昭和60年度法卒)
幹 事	松浦 司	(昭和61年度法卒)
幹 事	中津広志	(昭和61年度法卒)
幹 事	溝上容子	(昭和61年度法卒)
幹 事	加藤真司	(平成2年度経卒)
幹 事	阪田朝子	(平成2年度法卒)
幹 事	成田幸代	(平成4年度法卒)
幹 事	山下博将	(平成4年度法卒)
幹 事	三戸泰樹	(平成5年度経卒)
幹 事	岩本敏貴	(平成6年度経卒)
幹 事	福田博天	(平成6年度経卒)
幹 事	種村和也	(平成6年度法卒)
幹 事	信永満範	(平成7年度法卒)
幹 事	海渡 優	(平成9年度法卒)
幹 事	村下 博	法学部教授
幹 事	豊田八宏	経済学部助教授
幹 事	勝 英雄	教養部助教授
幹 事	西澤十三夫	就職課長（事務局長補佐）
会計監査	橋本 堅	(昭和49年度経卒)
会計監査	竹谷育久	会計課長

大阪経済法科大学校友会設立総会

卒業生からのメッセージ

校友会設立総会に多くの卒業生から
メッセージが寄せられました。
誌面の関係でそのごく一部を紹介します。

- ◇1期生 植田 克己 1974年度経済学部卒業 ユースホステル部
設立総会の盛会をお祈りいたします。
- ◇1期生 岡田 久人 1974年度法学部卒業
校友会の設立の運び大変喜ばしい事です。
成功と会の発展を心から祈ります。
- ◇1期生 中井 俊夫 1974年度法学部卒業
校友会設立総会の開催誠におめでとうございます。大学の目をみはる発
展を卒業生として大変喜んでいます。
- ◇1期生 中須 秀治 1974年度法学部卒業 観光研究会
校友会設立総会開催おめでとうございます。当日参加できませんが、校友
会の今後の活躍と大学の益々の発展をお祈りしています。
- ◇1期生 西岡 孝文 1974年度法学部卒業
本校卒業から24年が過ぎ、日々懐かしく思っております。校友会総会の案
内を頂きましたが当日は業務多忙につき欠席させて頂きます。誠に申し訳
ございませんがおしからずご了承くださいませ。
- ◇2期生 有野 宏之 1975年度法学部卒業
校友会設立おめでとうございます。母校の発展オレく思っています。
- ◇2期生 生田 尚次 1975年度経済学部卒業 ラグビー部
校友会設立総会の開催おめでとうございます。同窓生も説き合わせて参
加させて頂きます。
- ◇2期生 杉原 照清 1975年度経済学部卒業
この度は校友会設立おめでとうございます。本来なら我母校の事で設立
には出席したかったのですが。仕事の都合で出席できません。残念です。
- ◇2期生 迎 直誓 1975年度法学部卒業 剣道部
校友会設立総会に今回参加できませんが、盛大な総会になるように望み
ます。
- ◇2期生 元生 直宏 1975年度法学部卒業
6月26日(土)は兵庫県行政書士会業務研修部交通分科会の第28回定
時総会のため、校友会設立総会に出席する事が出来ません。誠に勝手
ながら、何卒、ご容赦賜りますようお願い申し上げます。
- ◇3期生 坂下 敏雄 1976年度法学部卒業
卒業後20年と数年の月日が流れ、大学の発展と進歩には喜ばしいかぎり
です。教員研究棟が姿を消し、新たに建物ができているのには驚くばかり
でした。今後益々発展する事を願ってやみません。
- ◇4期生 小原 彰紀 1977年度経済学部卒業
欠席させて頂きます。御盛会をお祈り致します。卒業後、13年勤務した旅
行会社(東武トラベル)を平成3年に退社し、以後、高齢者福祉施設の世
界に入り今日を迎えています。来年度から施行される介護保険制度に備え、
第1回介護支援専門員(ケアマネージャー)の資格試験と第11回社会福
祉士国家試験に合格し、相談援助の専門員として今後ますますレベルアッ
プを図って行きたいと思っています。校友会の設立にご尽力された準備委
員の皆様ご苦労様でした。今後、益々の発展に微力ながらできる限り応援
させて頂きます。
- ◇4期生 加藤 純長 1977年度法学部卒業 陸上競技部
校(公)務多忙のため欠席します。あしからず。陸上部、バレー部の
活躍を祈念しております。
- ◇4期生 古川 朝英 1977年度経済学部卒業
仕事の都合で出席が出来ないので残念ですが、宜しくお願いします。
- ◇4期生 山崎 清 1977年度法学部卒業
総会の隆盛を祈念しております。
- ◇5期生 雨森 俊仁 1978年度法学部卒業
校友会設立に際し、お喜び申し上げます。当日は都合があり、出席できま
せんが、ご発展を心からご祈念申し上げます。
- ◇5期生 太田 稔夫 1978年度法学部卒業
家族ともに出席予定です。よろしくお願い致します。
- ◇5期生 佐橋 和彦 1978年度法学部卒業
校友会設立にあたり心からお喜び申し上げます。この度の設立総会は所
用により出席できかねますことが残念であります。校友会の今後の発展を
お祈り申し上げます。
- ◇5期生 勝呂 信彦 1978年度法学部卒業 文化会放送局
校友会設立おめでとうございます。今後とも活発に活動される事を心より
お祈り申し上げます。
- ◇5期生 辻 浩(鷗藤 浩) 1978年度法学部卒業
校友会設立総会が成功の内に終了する事を祈念しております。
- ◇5期生 西岡 昌博 1978年度経済学部卒業
校友会設立楽しみにしております。
- ◇6期生 太田 祐二 1979年度経済学部卒業 サッカーチーム
母校の発展を心より願って、日々頑張っております。第6代サッカーチーム主将
- ◇6期生 北村 広 1979年度法学部卒業
母校の素晴らしい発展をうれしく思います。
- ◇6期生 清遠 敬三 1979年度経済学部卒業
たいへん申し訳ありません。社用につき出席できません。
- ◇6期生 島井 玲子(小松 玲子) 1979年度経済学部卒業
貴大学の益々のご発展と貴会設立のご成功を心よりお祈り申し上げます。
- ◇6期生 竹本 節也 1979年度法学部卒業 少林寺拳法部
業務の都合上、出席できませんが、校友会設立は大変うれしく思っております。
その後はできれば、各県ごとの支部を作りたいと思っております。
宜しくお願い致します。
- ◇6期生 中西 郁夫 1979年度法学部卒業
実父の七回忌法要と重なりましたので欠席します。校友会総会の盛会を
お祈り致します。
- ◇6期生 長橋 貴 1979年度経済学部卒業
申し訳ありませんが仕事の為、欠席させていただきます。
- ◇6期生 野間 謙二 1979年度経済学部卒業
残念ですが、共済事業の推進期間に重なり都合が付かず誠に申し訳なく
存じます。
- ◇6期生 原 口 卓久 1979年度法学部卒業
母校のこれから、益々のご繁栄を祈ります。
- ◇6期生 福井 和夫 1979年度経済学部卒業 経済研究会
妻と子供3人と私を含めて5人で出席させて頂きます。

6期生 ハ瀬林 肇 1979年度法学部卒業

ここまでに至る大学関係者の御尽力大変ありがとうございました。母校の益々のご発展に向けて、小生も微力では有りますが、応援してまいりたく思っております。

6期生 山本 進 1979年度法学部卒業

市民公開大学講座等のより一層の充実を期待します。

7期生 河原 広一 1980年度法学部卒業

御盛会をお祈り申し上げます。

7期生 北垣 義弘 1980年度経済学部卒業

校友会設立おめでとうございます。私も事務局メンバーの一員として、又卒業生の代表の一人として出来る限りお手伝いさせていただきます。素晴らしい会になることを心よりお祈り申し上げます。

7期生 久保 洋 1980年度経済学部卒業 フォークソング部

6/26の校友会設立総会、誠におめでとうございます。同日、福岡で研修会があり、そちらへ出席しなければなりませんので残念です。卒業して1度も大学へ行った事が有りませんので今度行ってみようと思います。学生歌が出来た時にクラブ員で入学式で歌いました、懐かしいので頂けないでしょうか。

7期生 近藤 隆章 1980年度法学部卒業 軽音楽部

とても素敵な校舎や設備で見違えるようになっていました。しかし、当時のままのところも有りとても懐かしく思っています。皆様の健康とご活躍をお祈りします。

7期生 阪下 桂次 1980年度法学部卒業

現在大阪におりませんので、10年前に結婚して東京に住んでいます。欠席いたします。

7期生 谷 伸子(貴志 伸子) 1980年度経済学部卒業

LIBERA楽しく拝見させてもらっています。充実した内容で、次回も期待しています。がんばって下さい。又、総会の様子なども機会がありましたら、紹介して下さい。

7期生 田 義則 1980年度法学部卒業

大学の今後の発展と校友会の隆盛を祈念いたします。

7期生 中井 博 1980年度経済学部卒業

仕事の関係でその日(6/26)は休めませんので、申し訳ございませんが出席できません。ごめんなさい。

7期生 中川 武彦 1980年度経済学部卒業 ラグビー部

今回は欠席しますが、次回は参加したいと思います。次回も呼んで下さい。

7期生 平阪 佳久 1980年度経済学部卒業

懐かしいので18年ぶりに学校を見てみたい気持ちになりました。

8期生 埠 良典 1981年度経済学部卒業

校友会設立誠におめでとうございます。現住所が変更になりましたので、宜しくお願い致します。

8期生 土師 君敏 1981年度法学部卒業 ラグビー部

仕事の都合で出席することができません。校友会設立総会の成功を心からお祈り申し上げます。

8期生 政宗 正章 1981年度経済学部卒業

せっかく案内頂きましたが、当日出張のため欠席させていただきます。校友会設立を通じて親睦の輪がますます大きく広がりますことを祈念いたします。

8期生 大和 勇三 1981年度法学部卒業 部落解放研究会

校友会設立おめでとうございます。所用の為、総会には参加できません。

9期生 古賀 安浩 1982年度経済学部卒業 応援団

貴総会の御盛会を祈念致します。

9期生 高松 和哉 1982年度法学部卒業

卒業以来懐かしく登校させて頂きます。

9期生 中辻 定士 1982年度経済学部卒業

総会のご成功をお祈りします。

9期生 中村 和義 1982年度経済学部卒業 古寺探訪会

お手伝いする事がありましたら、ご連絡下されば手伝わせて頂きます。

9期生 水元 勝 1982年度法学部卒業

いつもお世話になっております。貴校のご発展をお祈り致します。

9期生 村林 新吾 1982年度経済学部卒業

三重県教育委員会に平成6年より転職し、教職に就きました。社会人教職免許にて、相可高で調理を教えています。全国ではまだ一人ですが頑張りたいと思います。後輩たちも後に続いて下さい。

10期生 赤井 政男 1983年度法学部卒業

ある事がきかけとなり、高齢者問題を扱う事がしたくなり退職し、介護福祉士養成学校に通学しています。経法タイムズを見てパリアフリーに向けた取り組みを読んで自分がこれから取り組む対象者であるので興味を持ちました。卒業と同時に生きがい情報紙と資格がもらえるのでより興味を持ちました。

10期生 岡本 浩 1983年度経済学部卒業

今回都合がつかず出席できませんが、また次には出席したいので宜しくお願いします。

10期生 中山 輝博 1983年度経済学部卒業

会社の社内研修の為、欠席します。次回はぜひ参加しますので宜しくお願ひします。

11期生 前田 誠道 1984年度経済学部卒業

卒業して早15年の月日が流れ、母校も外的・内的にも変わったのではないかでしょうか。懐かしい思い出と共に新たな発展の原点になればと期待。

12期生 澤田 尊志 1985年度法学部卒業

残念ですが欠席させていただきます。どうしても都合がつきません、申し訳ありません。関東地区でも同様に開催していただくと好都合ですが、東京セミナーハウスを有効利用できないものでしょうか?今回に限らず卒業生も気軽に利用できるようになればいいと思います。

12期生 西川 佳子(中野 佳子) 1985年度法学部卒業

おめでとうございます。まだ子供が幼い為校友会設立総会に行けないのが残念ですが、又こういう機会があれば参加したいと思いますので、その節は宜しくお願いします。

12期生 畑野 良知 1985年度経済学部卒業

日本のさらなる国際化、教育の多様化にともない、大学の役割は益々重要になります。そういう意味で校友会は各界で活躍されている方々との交流を活性化させる大切な場だと私は思います。現在、プロ歌手のマネージャーとして活躍しております。

13期生 大西 啓之 1986年度経済学部卒業 金融証券研究会

現在は経済学とあまり関連のない仕事をしています。忙しい毎日を送っています。大学時代じっくりと勉強できた事に今は感謝しています。

13期生 吉田 仁一 1986年度法学部卒業

この度は、なにぶん遠方にて都合がつきませんが、関東の方にも支部ができれば出席したく思います。どうかこの度の設立総会が成功されますようお祈り申し上げます。

14期生 河嶋 哲也 1987年度法学部卒業

転職後の就業の関係で、誠に申し訳御座いませんが欠席します。これに懲りずに次回の会にも誘って下さい。万障繕り合わせ参加致しますので。

14期生 曽我 浩明 1987年度経済学部卒業

卒業以来未だ学校に行ってないので、どのようにになっているか家族と一緒に行きたいと思っています。

14期生 広田 英一郎 1987年度経済学部卒業

私は高知県のOB、OGの組織が出来る事を願っています。もし、あれば教えてもらえませんか。

15期生 岩本 之正 1988年度法学部卒業 剣道部

大経法大校友会設立総会からお喜び申し上げます。今回は都合が悪く残念ですが欠席させていただきます。準備委員会の皆様にはご苦労をおかけしますが宜しくお願い申し上げます。

15期生 加藤 東勝(金 東勝) 1988年度法学部卒業

校友会が設立された事、大変嬉しく思っています。

15期生 松井 正和 1988年度経済学部卒業

転勤で四国から大阪へ帰ってきました。しかし、サービス業なので土・日の休みは取れないのが現状です。今回も申し訳ありませんが、仕事の都合で、欠席させて頂きます。

16期生 岡 冬樹 1989年度法学部卒業

設立総会の発足を心から歓迎申し上げます。当日、どうしても行けない用があり出席できませんが、次回より出席したく存じます。設立にあたる文書、決議等がございましたら賜りたい存じます。勝手な事を申し上げますが、御取り計らい下さい」といいますように。

16期生 森田 秀夫 1989年度経済学部卒業 硬式野球部

勤務で東京本社勤めとなりました。大学の益々の発展を祈っています。

17期生 秋山 博則 1990年度経済学部卒業

仕事の都合上出席できず、申し訳ありません。校友会設立という事で、大変喜ばしい事と思います。又、大阪経法大、卒業生、在校生で県人会を開くのもよい企画だと思います。卒業生、在学中の学生の和を大切にして行きましょう。益々の発展に期待しています。

17期生 川口 尚二 1990年度法学部卒業

遠距離のため欠席します。東京でもやって下さい。準備されて来られた方々お疲れ様です。又、校友会の会長になられる方たいへんでしょうが頑張って下さい。

17期生 田嶋 肇 1990年度法学部卒業

地域に根差した大学を目指して、職員及び大学関係者の方々の発展を願っています。私は今でも大学を卒業できた事を誇りに思っています。

18期生 河嶋 親利 1991年度経済学部卒業 土橋敏光ゼミ

大学を卒業して8年、経法が懐かしいです。6/26には懐かしい友人たちに会えるよう期待して行きます。

18期生 濱田 誠 1991年度法学部卒業 岩村 等ゼミ

経法大を卒業して早いもので7年目の春も過ぎ30才の年になった今、社会の波に一通りもまれて会社というものが解り始めています。懐かしかった経法大での学生生活を思い出すこともしばしば、経法大の誇りを持ちつづけたいものです。

19期生 常井 晓 1992年度経済学部卒業 能塚 正義ゼミ

「校友会」設立おめでとうございます。これからますます大経法大のきずなが深まっていくことを期待します。いい意味で「共生」していける、つながりのある会になることを期待します。また、大学へも行かせていただきます。最後に能塚教授によろしくお伝え下さい。

19期生 山口 剛 1992年度法学部卒業 岩村 等ゼミ

このたびはお誘い頂き誠にありがとうございます。折角ではあります、本年8月3日、4日にかけて実施される税理士試験を受験する事になり、受験

勉強の最終段階にあたる時期になりますので、残念ではありますが、欠席させて頂きます。また、秋頃に実施される事があるようでしたら、是非参加させて頂きます。ゼミでお世話になった岩村先生、夏季留学でお世話になった堀内先生、パソコンの康先生、その他お世話になった先生方にお会いできる日を楽しみにしております。

20期生 河崎 美都 1993年度経済学部卒業 木本 幸造ゼミ

今春4月の玉野市議会選挙に立候補しましたところ8位で当選しました。ご連絡申し上げます。ために、当日公務(当地の海開き)と重なったため、残念ながら出席できません。総会のご成功と会のご発展を祈念致します。

21期生 奥谷 佳世 1994年度経済学部卒業 藤井 利男ゼミ

卒業してもう5年が経ちました。先生方は皆さん元気でしょうか。これからも経法大がますます飛躍する事を願います。

21期生 田中 伸子 1994年度経済学部卒業 東山 栄次ゼミ

出席したいのですが予定が入っており残念でなりません。LIBERAは毎送付ごと拝読しております。その中で特に、今回は就職等、皆さん厳しい状況ですね。私の仕事は営業です。もし、それでもよいという女性なら毎月採用していますので、OGの方よりの就職相談がありましたら、お力になれると思います。

21期生 長谷川 智代 1994年度経済学部卒業 森川 正之ゼミ

校友会設立おめでとうございます。校友会を設立して頂くと、今後また、お力添えてもらえる事、そして卒業生がより団結できると思います。

21期生 安江 尚 1994年度経済学部卒業 平井 正文ゼミ

もう何年も母校には顔を出しておらず、少々淋しいのですが、リバーラを拝見させて頂いて楽しんでいます。一段落つきましたら、顔を出したいです。

22期生 磯野 幸司 1995年度法学部卒業 道谷 韶ゼミ 東洋哲学研究会

知的障害者の施設で勤務しているため6/26(土)は仕事につき欠席します。

22期生 菊山 讓 1995年度法学部卒業 金子 道雄ゼミ

校友会の設立、うれしいです。母校の発展は見ていてうれしい。卒業生として母校の名に恥じぬよう活動したいと思います。参加できなくて残念です。

23期生 戸次 康人 1996年度経済学部卒業 豊田 八宏ゼミ

現在ロンドンに在住のため欠席いたします。校友会の設立おめでとうございます。諸先生方、校友会の方にも宜しくお願いします。

23期生 細矢 正明 1996年度法学部卒業 井川 一久ゼミ 東洋哲学研究会

関東地区校友会を将来、設立して欲しい。

24期生 三上 千裕 1997年度経済学部卒業 チアリーダー部

今回は仕事の都合上欠席させて頂きますが、またの機会にはぜひ参加させて頂きたいと思います。

25期生 河尾 高伸 1998年度経済学部卒業 陸上競技部

現在、私はOT(作業療法士)を目指して勉強中です。教務課の江川さん、就職課の福田さん、体育会本部の岡崎君に宜しく伝えて下さい。

25期生 西田 勇一 1998年度経済学部卒業

3月に卒業したばかりで仕事を覚えるのに精一杯です。いつの日か又、必ず出席させていただきますので宜しくお願いします。

25期生 牧田 謙 1998年度経済学部卒業 弓道部

今年より新卒社員として会社勤めを始めました。経法大卒の誇りを持って一生懸命勤めたいと思っております。当日は仕事のため残念ながら欠席です。